

シンポジウム開催のご案内

主催 社団法人 産業と環境の会

「森林と生物多様性ー COP10 の成果を踏まえた今後の取組に向けて」

2010年5月にとりまとめられた生物多様性総合評価において、「人間活動に伴う我が国の生物多様性の損失はすべての生態系に及んでおり、全体的にみれば損失は今も続いている。」とされ、生物多様性保全は我が国が取り組むべき喫緊の課題のひとつとなっています。

そして、「生物多様性保全」をその機能として有しているのが森林であり、10月に開催された生物多様性条約第10回締約国会議（COP10）において、「愛知目標」の合意や「国連生物多様性の10年」の採択等がされ、これを契機に、森林が有する生物多様性保全機能への理解が深まり、さらには森林の持続可能な利用のための取組への関心が高まることが期待されています。

そのため、森林と生物多様性を巡る現状及びCOP10の成果等についての情報発信を行い、知見等を共有し、今後の森林の保全・持続可能な利用が促進されることを目的にシンポジウムを開催します。

- ・開催日時 2011年1月27日（木） 13:30～17:15
※受付は13:00より行います。 ※※申し込み方法は裏面をご覧ください。
- ・会場 東京国際フォーラム ホールD5
- ・プログラム（テーマ等、一部予定を含みます）

13:30～13:35	開 会 山本 貞一 社団法人産業と環境の会 会長
13:35～14:15	基調講演 井上 真 東京大学大学院農学生命科学研究科教授 「森林ガバナンス」
14:15～14:40	講 演 杉浦 出 JX日鉱日石エネルギー株式会社 総務部社会貢献活動推進室担当マネージャー 「JX日鉱日石エネルギーにおける取組」
14:40～15:05	講 演 福岡 正博 富士フイルム株式会社環境・品質マネジメント部長 「富士フイルムにおける取組」
15:05～15:15	休 憩
15:15～15:40	講 演 岡部貴美子 独立行政法人森林総合研究所森林昆虫研究領域チーム長 「森林の生物多様性の評価」
15:40～16:05	講 演 鳥居 敏男 環境省自然環境局自然環境計画課生物多様性地球戦略企画室長 「COP10を踏まえた今後の取組」
16:05～17:15	パネルディスカッション
17:15	閉 会

後援 林野庁 環境省（申請中）

協賛 社団法人産業と環境の会会員

㈱IHI 旭化成㈱ 旭硝子㈱ 味の素㈱ 宇部興産㈱ 王子製紙㈱ 大阪ガス㈱ ㈱カネカ 関西電力㈱ 関西ペイント㈱ 九州電力㈱
協和発酵キリン㈱ ㈱クレハ ㈱神戸製鋼所 JX日鉱日石エネルギー㈱ JFEスチール㈱ 四国電力㈱ 昭和シェル石油㈱ 昭和電工㈱
新日本製鐵㈱ 住友化学㈱ 住友金属工業㈱ 積水化学工業㈱ 第一三共㈱ 大日本印刷㈱ 武田薬品工業㈱ 中国電力㈱ 中部電力㈱
電源開発㈱ 東京ガス㈱ 東京電力㈱ ㈱東芝 東ソー㈱ 東燃化学㈱ 東燃ゼネラル石油㈱ 東邦ガス㈱ 東北電力㈱
DOWAホールディングス㈱ ㈱トクヤマ トヨタ自動車㈱ 日産自動車㈱ 日新製鋼㈱ 日本化薬㈱ 日本製紙㈱ 日本電気㈱ パナソニック㈱
㈱日立製作所 富士通㈱ 富士フイルム㈱ 北陸電力㈱ 北海道電力㈱ 本田技研工業㈱ 三井化学㈱ 三井金属鉱業㈱ 三菱化学㈱
三菱自動車工業㈱ 三菱重工業㈱ 三菱製紙㈱ 三菱マテリアル㈱ 横浜ゴム㈱ (社名五十音順)

このシンポジウムは平成22年度 緑と水の森林基金 の助成を受けて開催します。